

5月27日（土曜日） 第240回 静岡県病理医会がおこなわれました。

症例概略は

1. mantle zone B cell lymphoma/ IgG4 related sclerosing disease (皮膚・肺)

2. 胸膜の ALK 陽性 epithelioid inflammatory myofibroblastic sarcoma

Crizotinib が奏功

Am J Surg Pathol 2011;35:135-144.

New Engl J Med 2010;363:1727-33

3. Micropapillary type の膀胱癌

4. 男性乳がん

5. Tamoxifen associated NASH

Presentor の病理歴をあわせると、200年くらいになるのではと思われる経験知と最先端の知見も加味した会であり、同時期のカルチャーセンター講座的な勉強会に比べても会費は100分の1であり、有意義であった。Programが前もってわかると関連臨床家のひと参加してためになると思われる。連絡は浜松医科大学病院病理部 053-435-2725 馬場病理部長へ。